

(トップページ: <http://members3.jcom.home.ne.jp/3632asdm/> )

(MENAランキングシリーズ: <http://members3.jcom.home.ne.jp/3632asdm/MENAranking.html> )

マイライブラリー:0336

(注)本稿は 2015 年 1 月 18 日から 31 日までの 4 回にわたり「アラビア半島定点観測」に掲載したレポートをまとめたものです。

2015.2.2

前田 高行

## イスラエルと GCC 以外は世界の平均以下: E-Government 指数(2014年版)

(MENA なんでもランキング・シリーズ その19)

目次	頁
1. 「E-Government 開発指数」について	2
2. 抜きん出たイスラエルと GCC6か国: 2014年の E-Government 開発指数	2
3. 前回(2012年)との比較: 大幅に向上した MENA 諸国	3
4. 通信インフラ、人材の2部門でイスラエルがトップ: 要素別開発指数	3
5. 主な国の要素別開発指数の比較(レーダーチャート)	4

中東北アフリカ諸国は英語の Middle East & North Africa の頭文字をとって MENA と呼ばれています。MENA 各国をいろいろなデータで比較しようと言うのがこの「MENA なんでもランキング・シリーズ」です。「MENA」は日頃なじみの薄い言葉ですが、国ごとの比較を通してその実態を理解していただければ幸いです。なお MENA の対象国は文献によって多少異なりますが、本シリーズでは下記の 19 の国と 1 機関(パレスチナ)を取り扱います。(アルファベット順)

アルジェリア、バハレーン、エジプト、イラン、イラク、イスラエル、ヨルダン、クウェイト、レバノン、リビア、モロッコ、オマーン、パレスチナ自治政府、カタール、サウジアラビア、シリア、チュニジア、トルコ、UAE(アラブ首長国連邦)、イエメン、

これら 19 カ国・1 機関をおおまかに分類すると、宗教的にはイスラエル(ユダヤ教)を除き、他は全てイスラム教国家であり OIC(イスラム諸国会議機構)加盟国です。なおその中でイラン、イラクはシーア派が政権政党ですが、その他の多くはスンニ派の政権国家です。また民族的にはイスラエル(ユダヤ人)、イラン(ペルシャ人)、トルコ(トルコ人)以外の国々はアラブ人の国家であり、それらの国々はアラブ連盟(Arab League)に加盟しています。つまり MENA はイスラム教スンニ派でアラブ民族の国家が多数を占める国家群と言えます。

第19回のランキングは、国際連合(UN)が行った E-Government Survey 2014 の「E-Government

Development Index(E-Government 開発指数)」について MENA 諸国をとりあげて比較しました。

\* ホームページ: <http://unpan3.un.org/egovkb/en-us/Reports/UN-E-Government-Survey-2014>

## 1. 「E-Government 開発指数」について

E-Government 開発指数は世界各国政府の情報通信技術 (ICT, Information & Communication Technology) の開発利用状況を比較調査したものであり、2003年の第1回報告書発表以来今回で7回目である。調査の結果は指数化され順位付けされているが、調査は(1)Online Service(オンライン・サービス)、(2)Telecommunication Infrastructure(通信インフラ)及び(3)Human Capital(人材)の3つの分野で構成され、それらを総合した E-Government 開発指数(E-Government Development Index)の4つの指数が示されている。

今回の調査対象国の総数は193カ国であり、MENAについては19か国すべてが評価されている(パレスチナ自治政府のみ対象外)。

## 2. 抜きん出たイスラエルと GCC6か国: 2014年の E-Government 開発指数

(表[http://members3.jcom.home.ne.jp/areha\\_kazuya/19-T011.pdf](http://members3.jcom.home.ne.jp/areha_kazuya/19-T011.pdf)参照)

2014年の E-Government 開発指数(EGDI)が MENA で最も高いのはイスラエルであり、同国の指数は0.8162、世界17位である。これに続くのがバハレーンの0.8089で世界順位はイスラエルに次ぐ18位である。調査報告書では EGDI 指数0.75以上を Very High EGDI として25か国を列挙しているが、MENA 諸国ではイスラエル、バハレーンの2カ国が入っている。

MENA3位から7位までは UAE(EGDI 0.7136、世界32位)、サウジアラビア(EGDI 0.6900、世界36位)、カタール(EGDI 0.6362、世界44位)、オマーン(EGDI 0.6273、世界48位)及びクウェイト(EGDI 0.6268、世界49位)である。MEN の上位7カ国が世界50位以内に入っているが、そのうちイスラエルを除く6カ国は GCC 諸国である。GCC6か国は UAE、サウジアラビアなど豊かな産油国が多く、また絶対君主制国家として国情が安定している。MENA においては豊かな財政と安定した社会が E-Government の大きな要素であると言えそうである。

8位以下はトルコ(EGDI 0.5443、世界71位)、チュニジア(EGDI 0.5390、世界75位)、ヨルダン(EGDI 0.5167、世界79位)、エジプト(EGDI 0.5129、世界80位)、モロッコ(EGDI 0.5060、世界82位)、レバノン(EGDI 0.4982、世界89位)と続いており、以上の13カ国が世界193カ国の中で上位グループに入っている。

上記以外のイラン、リビア、イラク、シリア、アルジェリア及びイエメンの6か国は世界100位以下である。MENA19か国の平均 EGDI は0.5301で、平均順位は79位となり、MENA 全体としては世界の平均を上回っている。因みに世界1位は韓国であり、同国の EGDI は0.9642である。また日本は世界6位、米国は7位といずれも世界のベスト・テンに入っている。中国の EGDI は0.5450、世界順位は70位であり MENA のトルコ(0.5443、世界71位)と並んでいる。

### **3. 前回(2012年)との比較:大幅に向上した MENA 諸国** (末尾表 19-T01 参照)

前回調査は2012年に191カ国を対象に行われているが、この時の世界順位を今回と比較すると MENA の平均順位は前回の92位から今回は79位にアップしており E-Government の開発度は向上していることがわかる。

国別に見ると順位を大幅に上げた国が少なくない。特に前回最下位であったリビアは今回121位にアップしている。そのほかモロッコ(前回120位→今回82位)、エジプト(前回107位→今回80位)、チュニジア(前回103位→今回75位)、ヨルダン(前回98位→今回79位)等も大幅に向上している。また上位グループでもバハレーン(前回36位→今回18位)、クウェイト(前回63位→今回49位)、オマーン(前回69位→今回48位)の各国は大きくランクアップしている。

MENA 19か国の大半は前回より順位を上げているが、世界ランクが落ちた国も6か国ある。MENA トップのイスラエルは前回の16位からランクを一つ下げており、また MENA 3位の UAE も前回の世界28位から今回は32位に沈んでいる。そのほかレバノン、イラン、シリア、アルジェリアの各国も2~7ポイント順位を下げている。

### **4. 通信インフラ、人材の2部門でイスラエルがトップ:要素別開発指数** (末尾表 19-T02 参照)

E-Government 開発指数は(1)Online Service(オンライン・サービス)、(2)Telecommunication Infrastructure(通信インフラ)及び(3)Human Capital(人材)の3つの分野で構成されており、それらを総合した世界193カ国あるいは MENA 19か国の順位はすでに説明したとおりである。本項では各国の3分野の指数及び MENA の順位を概観する。

#### **(1) Online Service(オンライン・サービス)**

オンライン・サービスの開発指数が MENA で最も高いのはバハレーンの0.9370である。指数が0.9を超えているのは MENA 19か国の中でバハレーンだけであり、この分野では韓国(総合世界1位)の指数0.9764、同6位の日本の0.9449、同7位米国の0.9449と遜色の無い指数である。

オンライン・サービスでバハレーンに続いて高いのは UAE(指数0.8819)及びイスラエル(同0.8740)が0.800台であり、サウジアラビアは0.7717、オマーンは0.7323である。このほか指数が0.600台の国はモロッコ、カタール、チュニジア、0.500台の国はエジプト、クウェイト、トルコ及びヨルダンの各国であり、MENA の平均は0.5213である。なお中国の指数は0.6063でエジプトを少し上回る水準である。

その他イラン、レバノン等7カ国は指数が0.500未満で開発度が低く、特にアルジェリア及びリビアの開発度は0.100未満となっている。

#### **(2) Telecommunication Infrastructure(通信インフラ)**

通信インフラの開発度が高い国はイスラエルとバハレーンが指数0.700台であるが、その他の MENA 各国は0.500台以下であり上位2カ国との格差が大きい。因みに韓国は0.9350、

日本は0.8553であり、イスラエル、バハレーンをかなり上回っている。

UAE はドバイが先端インフラを備えた都市としての評価が高いが、通信インフラに関しては開発指数は0.5932であり必ずしも欧米先進国の水準には達していないようである。サウジアラビア、カタール、クウェイトなど GCC 各国も UAE とほぼ同程度の開発度と評価されている。MENA の平均値は0.4036であるが、シリア、アルジェリア及びイエメンはこの水準を大幅に下回っている。因みに中国の指数は0.3554で MENA ではエジプト、リビアと同程度である。

### (3) Human Capital(人材)

人材面で高い評価を受けているのはイスラエル(指数:0.8545)であり日本とほぼ同等である。この分野で世界最高レベルにあるのは米国(指数:0.9390)あるいは韓国(同:0.9273)である。イスラエル以外の MENA 各国の開発指数は低く、同国に続くバハレーンの指数は0.7840である。ただしこの指数は他の二つの指数に比べ世界的な格差が比較的小さく、MENA の平均値は0.6654となっている。

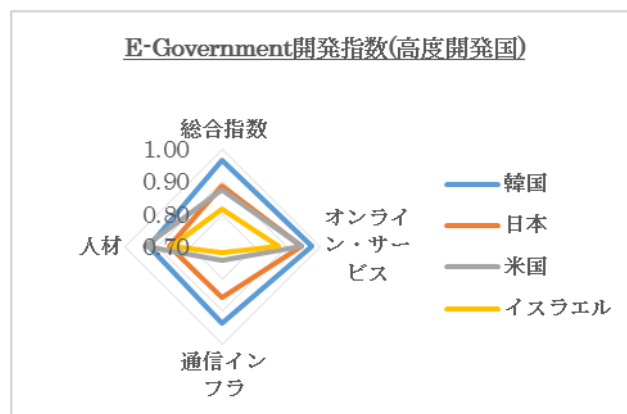
## 5. 主な国の要素別開発指数の比較(レーダーチャート)

ここでは総合指数及びそれを構成する三つのサブ指数(オンライン・サービス、通信インフラ、人材)についてイスラエル、GCC6カ国及びトルコ、エジプト、イランの10カ国、並びに韓国(総合世界一位)、日本、米国及び中国を加えてレーダーチャートで比較する。

これら14カ国をその指数レベルに応じて便宜的に A グループ(高度開発国:イスラエル、韓国、日本及び米国)、B グループ(GCC6カ国)及び C グループ(低度開発国:トルコ、エジプト、イラン及び中国)の3グループに分けレーダーチャートで表示した。

レーダーチャートは例えば A グループの場合は最も外側が1.000、中心は0.700であり、各国の評価は総合指数と3つのサブ指数を結ぶ四角形で表される。四角形の各点があるほどその国の開発度が高いことを示しており、また4点を結ぶ形状が正方形に近いほど開発の均整が取れていることを示している。なお指数の表示範囲は A グループが最外周1.000、中心部0.700であり、B グループは1.000~0.500、C グループは0.800~0.200である。

### (1) A グループ(高度開発国:韓国、日本、米国及びイスラエル)

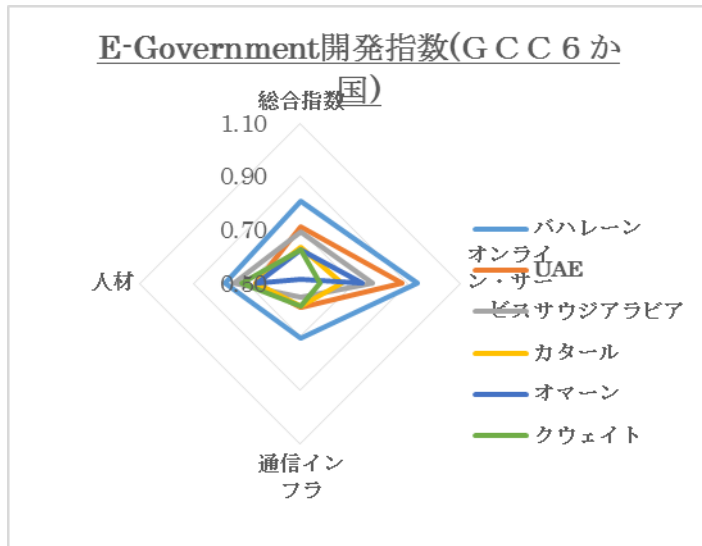


世界1位の韓国はすべての指数が0.900以上、総合指数は0.9642であり、人材指数(0.9273)は米国(0.9390)よりわずかに低い。オンライン・サービス指数0.9764、通信インフラ指数0.9350は4カ国の中で最も高く、全体として均整のとれた開発度を示している。

日本は総合指数(0.8874)及びオンライ

ン・サービス(0.9449)が米国(各々0.8748、0.9449)でほぼ同じであるが、通信インフラ指数は0.8553で米国の0.7406を大きく引き離している。その一方、人材指数は0.8621にとどまり米国(0.9390)をかなり下回っている。イスラエルは総合指数が0.8162で4カ国中最も低い。オンライン・サービスが3カ国よりかなり低く、また通信インフラ指数も米国と並んで低い。

**(2) B グループ(GCC6カ国:サウジアラビア、UAE、カタール、クウェイト、オマーン、バハレーン)**



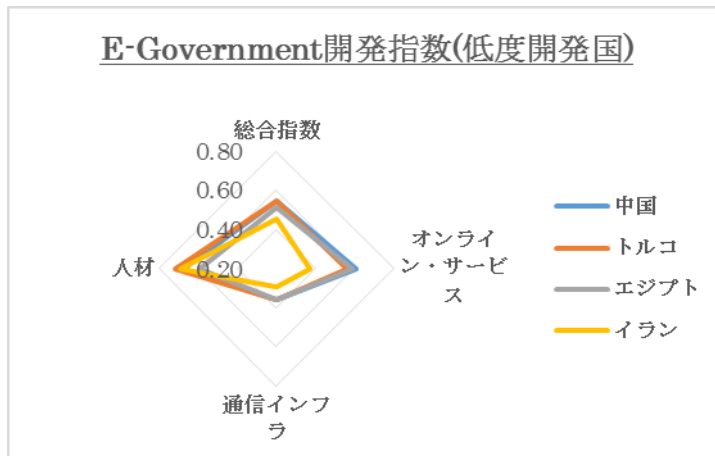
GCC6カ国はMENA19カ国の中ではイスラエルについて2位から7位まで上位を占めている。6カ国の順位はバハレーン、UAE、サウジアラビア、カタール、オマーン、クウェイトの順番であり総合指数はバハレーンが0.8089で最も高く、最も低いのはクウェイトの0.6268である。

バハレーンはすべての指数で他の5カ国を上回っており、総合指数ではイスラエルと並び MENA では唯一0.80

00台である。サブ指数のうちオンライン・サービスの指数は6カ国で大きな差があり、バハレーンの0.9370に対し UAE は0.8819、サウジアラビアとオマーンが0.7000台、カタールは0.6000台、クウェイトは6カ国で最も低い0.5748でありバハレーンと大きな差がある。

通信インフラに関してはバハレーンの0.7055に対してその他の5カ国は0.5000~0.4000台である。比較的6カ国の格差が少ないのは人材指数であり、バハレーンの0.7840に対してサウジアラビア及びクウェイトも指数0.7000台である。6カ国の中で最も低いオマーンは0.6624となっている。

**(3) C グループ(低度開発国:トルコ、エジプト、イラン及び中国)**



地域の大国であるトルコ、エジプト及びイランはE-Government 開発指数に関しては中国とともに開発度の低い国といえる。4カ国の各指数に大きな差異はなく、総合指数ではトルコが0.5443、中国0.5450、エジプト0.5129、イラン0.4508でイランは若干見劣りがする。オンライン・サービス指数もイランは0.3701であり、0.6000前後である他の3カ国との格差が

大きい。インフラ指数も同様の傾向を示している。人材指数は4カ国間に大きな開きはなく、トルコ

の0.7133が最も高く、イラン(0.6882)、中国(0.6734)と続きエジプト(0.5912)が最も低い。

以上

本稿に関するコメント、ご意見をお聞かせください。

前田 高行 〒183-0027 東京都府中市本町 2-31-13-601  
Tel/Fax; 042-360-1284, 携帯; 090-9157-3642  
E-mail; maeda1@jcom.home.ne.jp

**e-government 開発指数(e-government development index, EGDI)**

	国名	2014年		2012年	2014年 vs 2012年世界順位
		EGDI Score	世界順位	世界順位	
1	イスラエル	0.8162	17	16	-1
2	バハレーン	0.8089	18	36	18
3	UAE	0.7136	32	28	-4
4	サウジアラビア	0.6900	36	41	5
5	カタール	0.6362	44	48	4
6	オマーン	0.6273	48	64	16
7	クウェイト	0.6268	49	63	14
8	トルコ	0.5443	71	80	9
9	チュニジア	0.5390	75	103	28
10	ヨルダン	0.5167	79	98	19
11	エジプト	0.5129	80	107	27
12	モロッコ	0.5060	82	120	38
13	レバノン	0.4982	89	87	-2
14	イラン	0.4508	105	100	-5
15	リビア	0.3753	121	191	70
16	イラク	0.3141	134	137	3
17	シリア	0.3134	135	128	-7
18	アルジェリア	0.3106	136	132	-4
19	イエメン	0.2720	150	167	17
	パレスチナ自治区	-	-	-	-
	(MENA 平均)	0.5301	79	92	13
	韓国	0.9642	1	1	0
	日本	0.8874	6	18	12
	米国	0.8748	7	5	-2
	中国	0.5450	70	78	8
	(全対象国数)		193	191	-2
	(内 MENA 対象国数)		19	19	

Source: UN E-Government Survey 2014

<http://unpan3.un.org/egovkb/en-us/Reports/UN-E-Government-Survey-2014>

**e-government 開発指数(要素別)**

	国名	総合指数	Online Service Component		Telecomm. Infrastructure Component		Human Capital Component	
1	イスラエル	0.8162	0.8740	3	0.7200	1	0.8545	1
2	バハレーン	0.8089	0.9370	1	0.7055	2	0.7840	2
3	UAE	0.7136	0.8819	2	0.5932	3	0.6657	12
4	サウジアラビア	0.6900	0.7717	4	0.5523	6	0.7461	4
5	カタール	0.6362	0.6535	7	0.5879	4	0.6671	11
6	オマーン	0.6273	0.7323	5	0.4873	7	0.6624	13
7	クウェイト	0.6268	0.5748	10	0.5862	5	0.7194	7
8	トルコ	0.5443	0.5591	11	0.3605	9	0.7133	8
9	チュニジア	0.5390	0.6378	8	0.3074	14	0.6717	10
10	ヨルダン	0.5167	0.5197	12	0.3104	13	0.7202	6
11	エジプト	0.5129	0.5906	9	0.3571	10	0.5912	15
12	モロッコ	0.5060	0.6929	6	0.3350	11	0.4901	18
13	レバノン	0.4982	0.3543	14	0.4030	8	0.7374	5
14	イラン	0.4508	0.3701	13	0.2940	15	0.6882	9
15	リビア	0.3753	0.0157	19	0.3281	12	0.7821	3
16	イラク	0.3141	0.1969	16	0.2173	16	0.5283	17
17	シリア	0.3134	0.1575	17	0.1992	17	0.5835	16
18	アルジェリア	0.3106	0.0787	18	0.1989	18	0.6543	14
19	イエメン	0.2720	0.3071	15	0.1249	19	0.3840	19
	パレスチナ自治区	-	-		-		-	
	(MENA 平均)	0.5301	0.5213		0.4036		0.6654	
	韓国(世界1位)	0.9642	0.9764		0.9350		0.9273	
	日本	0.8874	0.9449		0.8553		0.8621	
	米国	0.8748	0.9449		0.7406		0.9390	
	中国	0.5450	0.6063		0.3554		0.6734	

Source: UN E-Government Survey 2014

<http://unpan3.un.org/egovkb/en-us/Reports/UN-E-Government-Survey-2014>